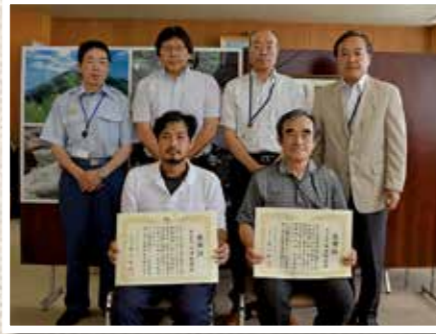


## 344 劇団 暗闇の中で公演



三好市に拠点をおく市民劇団「344(みよし) 演劇団」の公演が6月21日、川崎にある百年蔵で行われました。ひらきしんじ座長は、「暗闇の中でランタンだけという演出と45分という短い演劇で演劇の可能性をためてみたい」とし、実験公演が行われました。照明を落とした蔵の中で、出演者がランタンや懐中電灯を持って演技。さまざまな人生を送ってきた年齢も違う男女6人が、あの世とこの世の境界である蔵の中で出会う物語を描いた「蔵の中」が披露され、観客約30人からは大きな拍手が送られました。

## 山岳遭難の捜索協力者に感謝状 西祖谷中が祖谷の魅力を紹介



山岳遭難捜索へ協力したとして6月23日、三好市役所市長室で感謝状の贈呈式が行われました。協力したのは、藤堂産業代表の藤堂興宏さんと、従業員の西下克洋さん、小溝康昭さんの3人。5月13日に女性1人が西祖谷山村にある三方山へ登山中に道に迷い、みよし広域連合消防本部に通報。消防から連絡を受けた市は、地理に詳しい藤堂さんらへ要請。藤堂さんら3人と消防署職員で捜索し、発見。誘導や長時間にわたって救助活動に尽力していただいたことに感謝し、感謝状が贈られました。



西祖谷の名所を英語で紹介する観光マップを6月6日、かずら橋周辺で西祖谷中学校の生徒12人が外国人観光客に配布しました。生徒は昨年、かずら橋やびわの滝などの名所を英語で紹介した観光マップを作成し、外国人観光客に配布しました。今回新たに、国見山への登山口や頂上などを写真と英語の説明文を添えています。西祖谷中学校生徒会公認キャラクターの「イヤだもん」がデザインされた缶バッチも販売され、祖谷の魅力を観光客に紹介しました。

# まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。

三好市 秘書人事課 ☎ 72-7646



## 時間を忘れて親子でよくばり体験

親子の絆を深め子どもたちにさまざまな体験をしてもらおうと6月7日、「きらめき☆holiday」が三野体育館で開催されました。会場では、ベビーマッサージやヒップホップダンス体験など31のブースを設置。ビーズアクセサリー作りでは、時間を忘れて親子でネックレス作りなどに挑戦。子どもたちはビーズの色や大きさを選び、細かい作業を集中してオリジナルアクセサリーを仕上げました。また、ネイルやマッサージなどの癒しコーナーもあり、多くの家族づれで終日にぎわいました。

## 大規模災害の対応を学ぶ



火災を始めとする各種災害時に的確な対応を学ぼうと6月28日、池田町消防団が池田総合体育館で礼式訓練および研修会を行いました。各分団より団員70人が参加し、池田消防署の署員4人から、隊の整列方法、号令のかけ方などの礼式訓練の指導を受けた後、多田池田消防署長を講師に迎え「大規模災害時の対応策」をテーマに講習会が行われました。消防団員は、地域防災の中核を担っており、火災時の消火活動の技術や災害時の知識を習得しようと熱心に聞き入っていました。

## スポーツ指導者と知事が対話



スポーツによる地域活性化の取り組みをテーマに6月30日、いけだスポーツクラブや市関係部署と飯泉知事が意見交換する「わくわくトーク」が池田総合体育館で開催されました。市のスポーツ振興計画や健康づくり条例、クラブが行っている中学生を対象としたヒーロー養成教室などの取り組みについて紹介があり、指導者らと知事が「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進について話し合いました。県では、出された意見をもとに、より一層効果的な支援施策に生かしていくとしています。

## 浄水場で水の大切さを学ぶ



水の大切さを理解するとともに、関心を深めてもらおうと6月25日、吾橋小学校と櫛生小学校の3、4年生の児童15人が林浄水場を見学しました。児童たちは職員の案内のもと、吉野川や島山谷などから取水した原水が家庭に届く浄水になるまでの工程を順番に見学しました。見学後の質問コーナーでは「水を作る機械が壊れたらどうするんですか」「徳島県には浄水場はどれくらいありますか」など疑問に思ったことを職員に質問し、水に対する知識を深めました。

## 短冊に願いを込めて七夕飾り

駅の利用客に七夕の雰囲気味わってもらおうと阿波池田駅で6月29日、尾本保育所の2歳～4歳児14人と保護者らが、短冊に願いを込め、七夕飾りを取り付けました。高さ4メートルほどの大きな竹2本に、「おともだちとなかよくできますように」「元気に大きくなれますように」など願い事を書いた短冊や色紙などで作った飾り一つ一つをいねいに結び付けていました。その後、駅の構内で園児の歌や踊りの発表もあり、七夕飾りとともに、駅を訪れた乗降客を楽しませました。



## 旧大和小学校でバスケットボール教室が開校

日本初のプロバスケットボールリーグであるbjリーグ協力のもと「一般社団法人徳島スポーツクリエイション」が6月13日、旧大和小学校に開設し、開所式が行われました。開所式では、久保匡史代表が「スポーツを軸に、三好市や四国を活発にしていきたい」とあいさつ、市やbjリーグ、地元住民など関係者ら20人が出席し、門出を祝いました。式の後には、バスケットボール教室が開かれ、親子6人がボールを使ったゲームでいい汗を流しました。徳島スポーツクリエイションでは、旧大和小学校、三野体育館、池田中学校の体育館で毎週教室が開かれています。